

小国高等学校 3年1組「化学」シラバス（5月分）

1 単元 物質の状態

2 単元の目標	3 評価規準
<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 原子を構成する粒子や、原子間のつながりなどを理解する。 結晶構造について理解する。 物質の三態と状態変化について理解する。 気体における状態を知り、その変化について理解する。 <p>【思考力，判断力，表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 結晶や状態変化といった自然の事物や現象を原子や分子といった粒子モデルから説明ができる。 <p>【学びに向かう力，人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 物質の最小単位である原子の学習を通して、自然科学の面白さに興味深く自ら学ぼうという姿勢を持つことができる。 	<p>【知識・技能】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 原子の種類と電子配列が定着している。 ② 各結晶構造について理解できる。 ③ 状態変化について理解している。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ol style="list-style-type: none"> ④ 自然の事物や現象を原子や分子といった粒子モデルから説明ができる。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ol style="list-style-type: none"> ⑤ 指定箇所の学習を教科書や問題集、ICTを活用して学習できる。

※ 自宅学習期間に知識理解の定着を図り、授業再開後思考力の養成を図りたい。

4. 授業計画

授業回	学習項目	時間	学習内容	評価方法	評価規準
第1回	粒子の結合と結晶 教科書 6～26	1	・イオン結晶	・確認テストの実施 ・ワークブックの提出	1 2
		2	・金属結晶	・単元のまとめレポートの提出（授業で補足後）	4
第2回	物質の状態変化 教科書 27～35	3	・粒子の熱運動	・確認テストの実施 ・ワークブックの提出	3
		4	・気液平衡と蒸気圧	・単元のまとめレポートの提出（授業で補足後）	4
		5	・状態変化とエネルギー ・物質の融点沸点		
第3回	気体 36～47	6	・ボイル・シャルルの法則	・確認テストの実施 ・ワークブックの提出	1
		7	・気体の状態方程式		4
		8	・混合気体の圧力		

第3回	気体 教科書 36～47	9	・実在気体と理想気体	・確認テストの実施 ・ワークブックの提出	1
		10		・単元のとまとめレポート の提出（授業で補足後）	4
第4回	溶液 48～73	11	・溶解度	・確認テストの実施 ・ワークブックの提出	1 4
		12	・溶液の濃度	・確認テストの実施 ・ワークブックの提出	1 4
		13	・希薄溶液の性質	・確認テストの実施 ・ワークブックの提出	1 4

※ 登校日の進捗状況確認において⑤で評価する。